



自分のポジションへ就く選手たち



感謝を込めてグラウンド整備



ノックの前に気合いを入れ陣を組む



グラウンドへのあいさつ

更なる上へ挑む

「函南中野球部の熱い夏」
田方地区野球部 「初の中体連全国大会出場」



「全国大会出場」これがチームの目標。しかし、秋・春の大会では県大会の上位までは行けど、あと一歩のところで「全国大会出場」を逃していた。あと一歩……。届きそうで届かない「全国大会出場」。この目標に、選手たちは厳しい練習、見えないところでの努力に取り組んだ。そして迎えた最後の夏の大会――。



函南中野球部プロフィール

監督／露木暢 コーチ／岩本浩輔、西川康、酒井祐二

1	投手(主将)	山本 蓮	3年
2	捕手	谷口 蓮	2年
3	一塁手	森田 健介	3年
4	二塁手	矢ノ下 瑤介	3年
5	三塁手	後藤 健太	3年
6	遊撃手	吉田 圭佑	3年
7	左翼手	波多野 克巳	3年
8	中堅手	渡邊 悠元	3年
9	右翼手	谷戸 洸太	3年
10	右翼手	本木 友也	3年
11	遊撃手	宮島 彪	2年
12	捕手	宮島 仁	2年
13	中堅手	松本 裕貴	2年
14	投手	川田 健人	2年
15	左翼手	古平 貴基	2年
16	三塁手	近藤 耀聖	1年
17	一塁手	駒沢 海斗	1年
18	右翼手	浅田 那地	1年

田方地区大会 4年ぶりに田方を制する

① 1回戦 対中伊豆中。函南中は3回裏、四球と失策からチャンスを作り1点を先制。その後、5回裏にヒットと四球を絡め2点を追加する。先発投手の山本は相手打線を1安打に抑え、完封勝利を収めた。

② 準決勝 対修善寺中。両投手の巧みな投球に得点ができず5回まで互いに無得点。函南中は6回裏、2アウトからヒットと盗塁で2アウト2塁のチャンスを作ると5番山本のヒットで1点を先制。修善寺中は7回表、2アウト2塁の同点のチャンスを作るが、センター渡邊の好返球で阻まれた。

③ 決勝 対天城・土肥中。函南中は準決勝とは打って変わり、打線がつながる。初回からチャンスを作り7番波多野のヒットなどで3点を奪う。その後も攻撃の手を緩めず得点を重ね、10対1で勝利し、4年ぶりの田方地区大会優勝と県大会出場を決めた。

大会名	対戦相手	勝敗	スコア
田方地区大会	1回戦 中伊豆中	●	3対0
	準決勝 修善寺中	●	1対0
	決勝 天城・土肥中	●	10対1

全国中学校軟式野球大会とは

